

# HTML TIPS & TRICKS

第 2 回

## Navigator 4.0の「レイヤー」タグ登場!

今月の注目は何といっても「ネットスケープコミュニケーター」の登場だろう。この中のWWWブラウザである「ナビゲーター4.0」は「レイヤー」という最新のHTMLに対応した。今月のこのコーナーでは、この「レイヤー」の活用法はもちろん、ホームページ作成の可能性が100倍アップするCOOLなTIPSとTRICKS満載でお届けする。

このコーナーを楽しむために

最新のHTMLを使う際に、どうしても避けて通れないのがWWWブラウザの互換性の問題だ。そこでこのコーナーでは、TIPSごとのブラウザの対応状況をアイコンで表している(1月10日現在)。これを参考に、使用するWWWブラウザを選んでほしい。



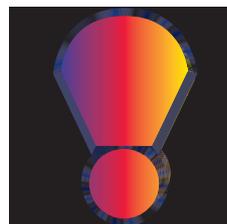
インターネットエクスプローラ3.0以上



ネットスケープナビゲーター3.0以上



ネットスケープナビゲーター4.0以上



### 2月号「HTMLパズルに挑戦しよう」の解答

第一回から多くのチャレンジャーがHTMLパズルに挑戦してくれた。正解者の数も予想以上に多く、もっと難度の高い問題を用意しなくてはと、編集部ではうれしい悲鳴を上げている。それでは、2月号「空間を制する」の解答を発表しよう。

#### ANSWER ① 行間を自由にあやつるには

このパズルのポイントは「どうすればスタイルシートを使わずに行間のサイズを変更できるか」ということだった。ヒントにもあるように、それぞれの行間に空白の1行を挿入して、このサイズを変更できればいいわけだ。秘密は全角のスペースにあった。答えは.....

```
文字列<BR>  
<FONT SIZE="-1"> </FONT><BR>  
文字列<BR>
```

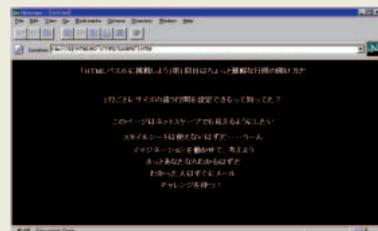
となる。<FONT>と</FONT>の間には全角のスペースを入れる。これで「SIZE=」の値を変更すれば行間は自由にあやつれるのだ。

#### ANSWER ② フレームの隙間を埋める!

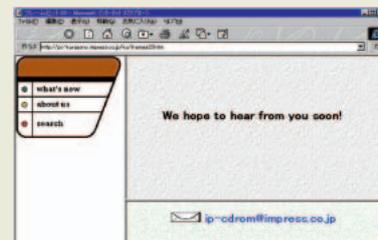
ナビゲーターユーザにはちょっと辛かったかも。マイクロソフト社のホームページで使われているこのテクニックの秘密は<BODY>タグにあった。フレームはもちろんフローティングフレームを使う際には抜群の効果を発揮するからぜひマスターしてほしい。答えは.....

```
<BODY TOPMARGIN=0 LEFTMARGIN=0>
```

となる。「MARGIN」の値を増やせば、その分だけページの上部と左部に空白ができる。これでページの「余白」は思いどおりになるぞ。

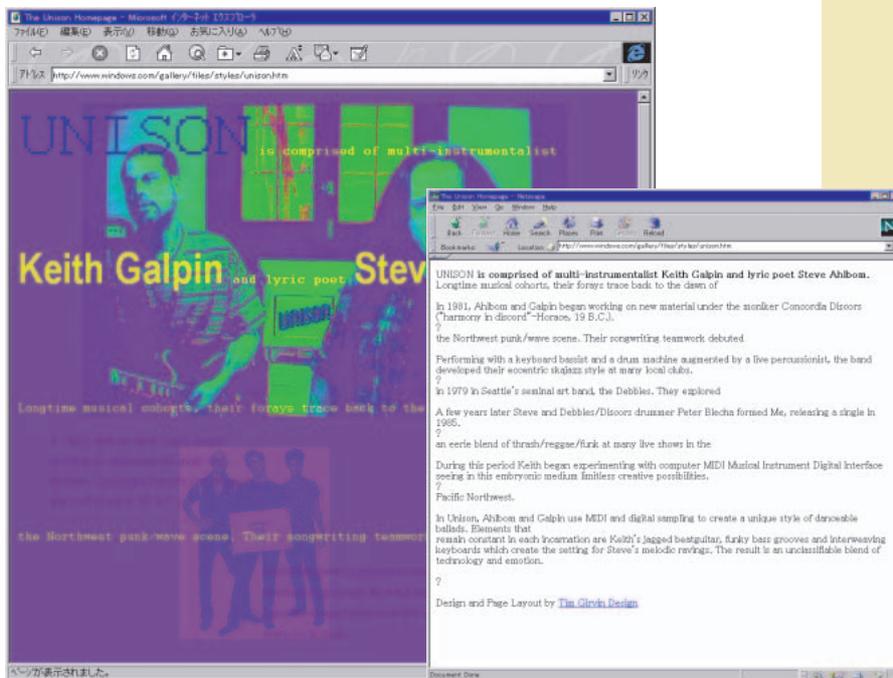


正解者の方々：Orange Juiceさん、Koji Hattoriさん、市川徹さん、しらはた@アレスネットさん、他



正解者の方々：RyoNAGURAさん、児玉 和重さん、他

# WWWブラウザを自動判別する



URL <http://www.windows.com/gallery/files/styles/unison.htm>



```
<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript">
if (navigator.appName == "Netscape")
location = "index2.htm";
</SCRIPT>
```

## Point

JavaScriptを使えば、これくらいの処理は簡単にできてしまう。ポイント<SCRIPT>と</SCRIPT>の間に書かれた2行だ。

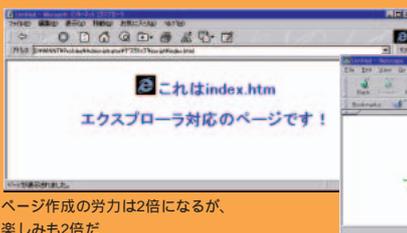
```
navigator.appName
```

と記述すれば、WWWブラウザがナビゲーターなら「Netscape」という答えを、エクスプローラなら「Microsoft Internet Explorer」という答えをそれぞれ返す。

```
location = "index2.htm";
```

は「index2.htm」にジャンプするようにWWWブラウザに命令する。この2つを「if」で結び付けて「もしWWWブラウザがナビゲーターならindex2.htmにジャンプする」という処理を行うようにしたわけだ。エクスプローラ対応の「index.htm」を作ったら、このページの<BODY>

の直後に上記のJavaScriptを書いておく。これとは別にナビゲーター対応の「index2.htm」を作る。これで「index.htm」にアクセスすると、それぞれのWWWブラウザ対応のページに自動的に振り分けられることになる。これさえあれば最新のHTMLが自由に使えるぞ。



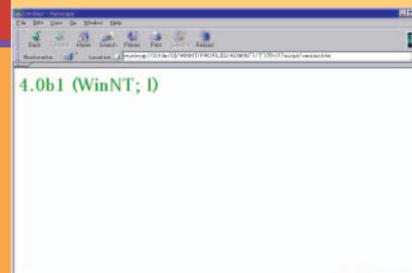
ページ作成の労力は2倍になるが、楽しみも2倍だ



まずは左の2つのページを見てほしい。なんと、これはまったく同じページを異なるWWWブラウザで表示させたものなのだ。これではせっかくのデザインも台無しだ。こうなると、最新のHTMLを自由に使うためには、WWWブラウザごとに専用のページを用意するしかなさそうだ。ただし、トップページに「ナビゲーターはこちら」などのリンクを用意して、ユーザーに選択させるのはCOOLではない。ここはひとつ、アクセスした瞬間に自動的にどのWWWブラウザかを判別して、それぞれの対応ページにジャンプするという仕組みを作っておこう。これが今月のTIPS & TRICKS第一弾だ。

## バージョンの自動判別もできる

「navigator.appVersion」を使えば、WWWブラウザのバージョン情報も調べられる。試しに下記のタグを記述してみよう。  
 <SCRIPT LANGUAGE="JavaScript">  
 document.write ( navigator.appVersion );  
 </SCRIPT>  
 また、括弧の中を「navigator.appName」に変えれば、前述のWWWブラウザ名も確認できるぞ。



WWWブラウザのバージョン情報が表示される

# 画像の上に画像を重ねる(レイヤー)



URL <http://www.siegelgale.com/holidaycard/card.html>



```
<LAYER LEFT=20 TOP=100 Z-INDEX=1>
<IMG SRC="画像ファイル.gif">
</LAYER>
```

POINT

「レイヤー」タグは画像の配置を3つの値によって決めている。

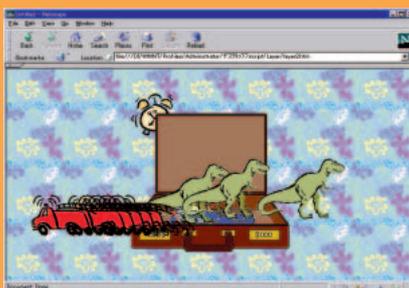
- ・「LEFT」の値はページの左端からの距離。
- ・「TOP」の値はページの上端からの距離。
- ・「Z-INDEX」の値は重なった画像の下からの順番。

つまり上記の<LAYER></LAYER>の中の画像は、ページの左端から20ピクセル右に、上端から100ピクセル下に配置される。そしてこのあとにもう1枚別の画像を定義すると、

```
<LAYER LEFT=20 TOP=100 Z-INDEX=2>
<IMG SRC="画像ファイル2.gif">
</LAYER>
```

「Z-INDEX」の値によって、この画像ファイルは

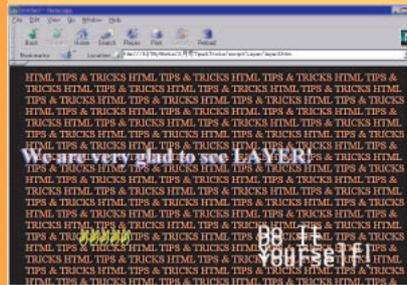
先の画像の「上」に重なることになる。このように、3つの値を操作することで、画像を好きな位置に、好きな順番に何枚でも配置できるわけだ。アイデア次第では、これまで見たこともないような斬新なページが作れること間違いなしだ。



既製の素材を使って自分だけのコラージュが作れる

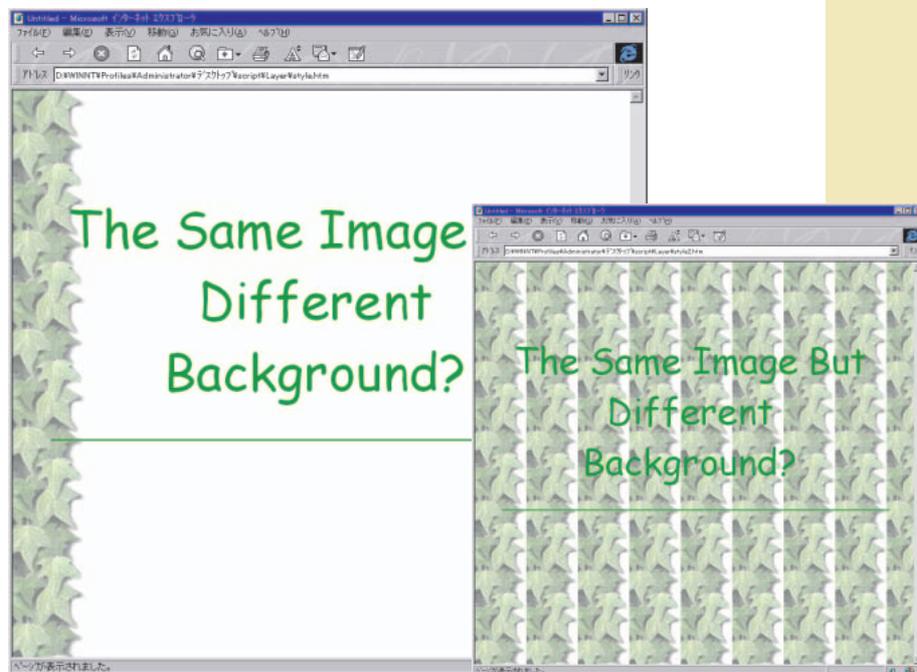
## 文字だって重ねられる

文字も<LAYER>と</LAYER>の間に記述すれば、画像と同様に3つの値で自由に配置できる。これはスタイルシートでもおなじみのテクニックだが、「レイヤー」のほうがより手軽に使える。さらに画像と組み合わせれば、可能性は無限に広がるはずだ。



<FONT>タグと組み合わせればスタイルシート並みのデザインもできる

## 左サイドだけに背景画像を使う



ページの背景に画像を使う場合、指定した画像はページ全体にわたってタイル状に並べられる。それでは左の画面を見てほしい。なんと、左サイドの背景だけに画像が並んでいる。「左部に木の葉が描いてあって、残りの部分が無地の細長い画像を並べてある」と思った人もいるだろうが、実は2つのページにはまったく同じ画像を使っているのだ。ということは、背景画像をどのように並べるかを指定できるHTMLが存在するのか？ もしこれがあれば、左サイドを別の色に変えるためだけに、フレームや表を使う必要もなくなるわけだ。それではこれを実現する画期的なTIPSを紹介しよう。



```
<STYLE>
```

```
BODY {background:white url (back.gif) repeat-y}
```

```
</SCRIPT>
```

POINT

これはあまり知られていないが、スタイルシートの中のオプションを使えば簡単にできてしまう。ここでのポイントは2点だ。まず、背景は画像の部分と「白色」の部分とに別れている。これを同時に指定できなくては意味がない。画像以外の部分がグレーでは実用的とは言えないだろう。そこで、

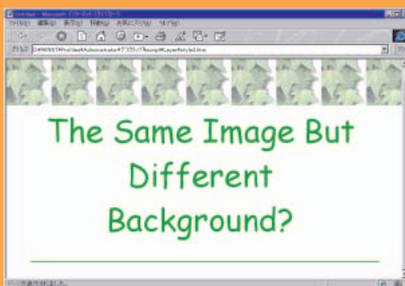
```
background:white url (back.gif)
```

の部分で色 (White) と画像 (back.gif) の両方を指定している。次に画像を左1列だけに並べるための設定をする。

```
repeat-y
```

がこれに当たる。「y」というのはX軸とY軸のyのことで、「x」ならページの上部1列に、「y」なら

左部1列にそれぞれ背景画像が並ぶことになる。あとは、このスタイル設定を<HEAD>と</HEAD>の間に記述しておけばOKだ。これさえあれば、ファイルサイズの大きな「細長い画像」を使わずにすむ。本当にありがたいTIPSなのだ。

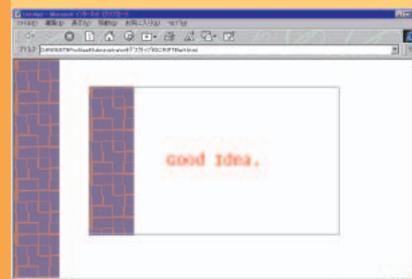


repeat-xなら上1列だけに画像が並ぶ

### 表の中でも使えるぞ

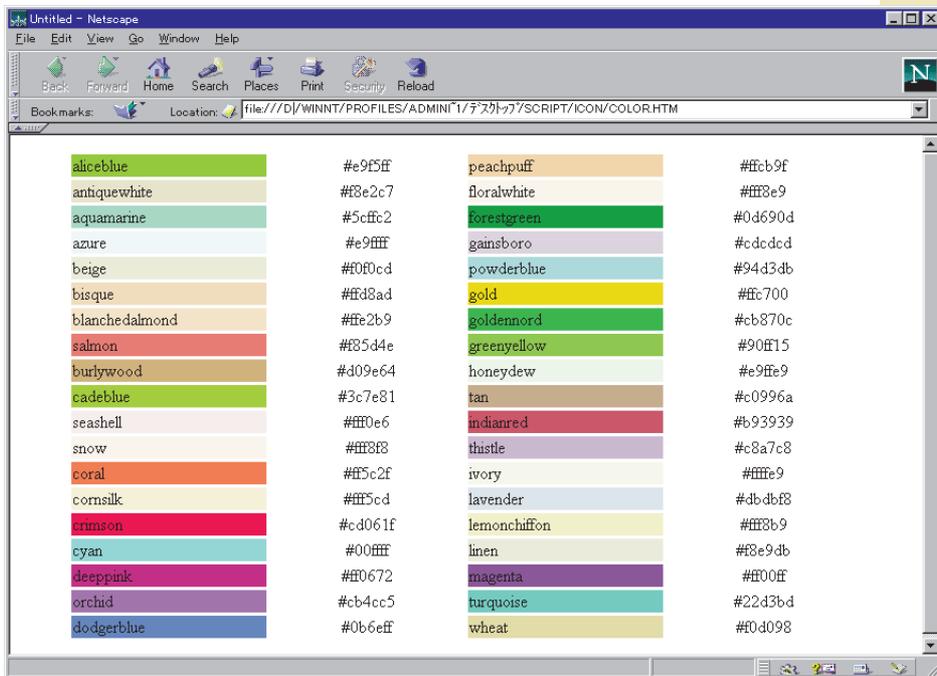
このテクニックはページの背景だけでなく、表のセルの背景にも使える。

設定は<TABLE STYLE="background: URL (back2.gif) repeat-y">のようになる。下図を見てもらえば分かるが、この組み合わせは強力だ。



グラフィカルかつ軽いページが簡単に作れる

# 色の名前を使いこなす



左図はさまざまな色に対応する「16進数」の一覧表だ。「BLACK」や「WHITE」といったおなじみの色は別として、この表にあるような中間色は「16進数」で指定することが多い。そしてこれがHTMLの中で、最も面倒な作業の1つになっている。数字を見ても直感的に色が思い浮かばないうえに、好みの色を見つけるのが難しい。そこで左図の、色の上に書かれた「aliceblue」などの名前を見てほしい。これは「赤」や「青」と同じ色の名前に当たる。実はここに表示された色だけでなく、140以上の色が「名前」で指定できるのだ。そこで、今月の最後のTIPSとしてこの便利な色名を一挙に紹介しよう。



<BODY BGCOLOR=aliceblue>

Point

色を指定する代表的なものとして<BODY>タグを挙げてみたが、当然これ以外にもさまざまな場面での色の指定が可能だ。ここでは以下

で紹介する「色名」を上記のHTMLにあてはめてみて、実際にどのような色が表示されるかを確かめてみてほしい。好みの色が見つかったらその

「色名」を覚えておけば、これからは簡単に設定ができるはずだ。これさえあれば140色のすぐ使える絵の具を手に入れたことになるぞ。

aliceblue	cyan	dimgray	lavenderblush	maroon	orangered	seashell
antiquewhite	darkblue	dodgerblue	lawngreen	mediumaquamarine	orchid	sienna
aqua	darkcyan	firebrick	lemonchiffon	mediumblue	palegoldenrod	silver
aquamarine	darkgoldenrod	floralwhite	lightblue	mediumorchid	palegreen	skyblue
azure	darkgray	forestgreen	lightcoral	mediumpurple	paleturquoise	slateblue
beige	darkgreen	fuchsia	lightcyan	mediumseagreen	palevioletred	slategray
bisque	darkkhaki	gainsboro	lightgoldenrodyellow	mediumslateblue	papayawhip	snow
black	darkmagenta	ghostwhite	lightgreen	mediumspringgreen	peachpuff	springgreen
blanchedalmond	darkolivegreen	gold	lightgrey	mediumturquoise	peru	steelblue
blue	darkorange	goldenrod	lightpink	mediumvioletred	pink	tan
blueviolet	darkorchid	gray	lightsalmon	midnightblue	plum	teal
brown	darkred	green	lightseagreen	mintcream	powderblue	thistle
burlywood	darksalmon	greenyellow	lightskyblue	mistyrose	purple	tomato
cadetblue	darkseagreen	honeydew	lightslategray	moccasin	red	turquoise
chartreuse	darkslateblue	hotpink	lightsteelblue	navajowhite	rosybrown	violet
chocolate	darkslategray	indianred	lightyellow	navy	royalblue	wheat
coral	darkturquoise	indigo	lime	oldlace	saddlebrown	white
cornflowerblue	darkviolet	ivory	limegreen	olive	salmon	whitesmoke
cornsilk	deeppink	khaki	linen	olivedrab	sandybrown	yellow
crimson	deepskyblue	lavender	magenta	orange	seagreen	yellowgreen

# HTMLパズルに挑戦しよう

隠されたトリックを解き明かせ！



今月のテーマ

## アイコンを制する

画像を多用したページはどうしても表示速度が遅くなる。このHTML TIPS & TRICKSの読者の方々なら、デザインに凝りつつも限界まで表示速度を上げることにチャレンジしてほしい。さて、画像といっても、どうしても必要なものとそうでないものがあるはずだ。そこで今月のこのコーナーでは、画像を使わずにアイコンを作るトリックに挑戦していただく。ただし、「小さな表で代用する」程度の簡単なものではない。トリックが分かったらすぐに解答を送ってほしい。正解者にはダイレクトプラスを発行させていただきます。なお、正解は来月のこのコーナーの冒頭で発表する。それでは頭をやわらかくして、今月のテーマ“アイコンを制する”にチャレンジ！

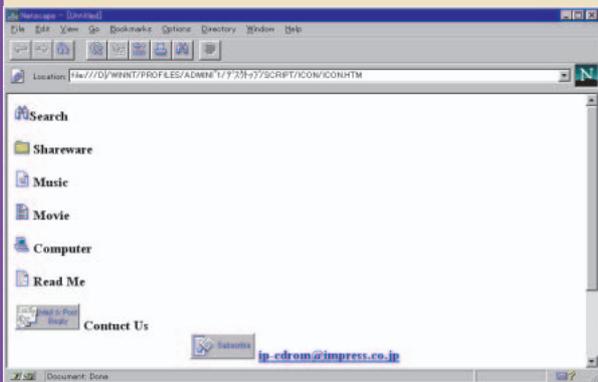
### 「HTMLパズルに挑戦しよう」宛先

正解が分かった人も、分からなかった人も、ご意見、ご感想など何でもOK、次の宛先にメールしよう。用件の欄には必ず「HTML TIPS & TRICKS」の1行を忘れずに。あなたの挑戦を待つ！

✉ ip-cdrom@impress.co.jp

### QUESTION 1

#### ナビゲーターからアイコンを呼び出せ!



左図のページで使われているアイコンを見てほしい。双眼鏡、フォルダー、フィルム、コンピュータ、そしてメールの送信ボタンなど、ホームページで頻繁に使われているものばかりだ。通常ならこのページを作成するのに8枚の画像が必要になる。多くの場合、この手のページにアクセスすると、すべてのアイコンが表示されるまで待たされることになる。さて、それではこのページのどこにトリックがあるのだろうか。なんと「画像を1枚も使っていない」のだ。「うそーっ」という声が聞こえてきそうだが、本当に1枚も使っていない。さあ、前回の正解者の方々もさらに難解なこのトリックにチャレンジしよう!



ナビゲーター自身がこれらのアイコンを持っている。これを呼び出せれば……

### QUESTION 2

#### アイコンの正体を見破れ!



見た瞬間に「なんだが怪しい」と感じるはずだ。アイコンといい、文字といい、いつも見かけるページとは何かが違う。ページ全体が画像のようにも見える。言うまでもないだろうが、当然このページも画像を1枚も使っていない。「それじゃあ、顔のマークやポストの絵は何なんだ?」ということになる。ただし、このページには1つだけ制限がある。現時点では、ウィンドウズユーザーでないこのようには表示されない可能性があるということだ。実は、これはこのトリックの大きなヒントにもなっているぞ。さて、今月も腕に自慢のチャレンジャーから多くの挑戦があることを期待している。健闘を祈る!



画像を使っていないとすれば、文字を使うしかない……



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)